



デヴィ夫人の「終活」

御年76歳のデヴィ・スカルノ夫人。9月11日、「終活フェスタ2016 in東京」に、波瀾万丈の人生と「終活」観を語るために来場した。

「自分は、ひとつの世紀をこの目で見届けたい」

という彼女の人生の、終焉予定は、はまだ30年ほど先。「あんまりシワくちやになつて生きてても仕方ないけど、100歳くらいまではボトックスをちょちょつと入れれば大丈夫。15匹の犬がいて、一番小さい子はまだ6カ月。この子たちのためにも元気でいたい」と

無論、家族のための終活も進めている。莫大な(?)財産ゆえ娘への相続問題も。「東京の家の土地だけで仮に7億円とすると、相続税は3億円以上。宝石だけは娘にリストを渡しましたが、美術品はこれから」

母と弟の眠る寺院の墓を、愛犬たちと入るために改築する。墓石のデザインも決めているが、目新しいものがないかと展示ブースを巡って興味津々。たしかに、まだまだ棺桶には縁がなさそうだ。